

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	県立学校庶務事務システム運用保守費								予算主管課		教育総務課		
	事 業 概 要	庶務事務システムの円滑な運用により、総務系事務の効率化及び負担軽減を図ること で、学校現場全体での業務の見直しを積極的に進め、教員の時間外勤務の縮減につなげ る。								始期		2023		
										終期				
	K P I	安定稼働率												
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	%		目標値	%		目標値	100 %			
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	100 %		
	コ ス ト	ストック /フロー		フロー		達成率	%		達成率	%		達成率	100 %	
		達成率		%		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%	
		達成率		%		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%	
		達成率		%		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%	
達成率		%		達成率	%		達成率	100 %		達成率	%			
7 年 度	要因分析	要因												
		総括												
		見直し方向性	維持	7年度は目標値を達成し、ヘルプデスクの設置は当初の予定どおり7年度末をもって終了するが、その他の 運用保守方法は8年度も継続し、随時必要な改良等を加えるなど、円滑な運用を図る。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	県立学校専門スタッフ配置事業費							予算主管課		高校教育課		
	事 業 概 要	スクール・サポート・スタッフ、ICT教育支援員、大学生スクールサポーターの配置により、学校のチーム力を強化し、教員が子どもに向き合う時間を確保することで、教育の質の向上、教員の負担軽減、優秀な人材の確保を図る。							始期		2018		
									終期		2027		
	K P I	スクール・サポート・スタッフ、大学生スクールサポーター配置校における時間外勤務月80時間超の教員の割合											
		KPI種別	下がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	0 %		目標値	0 %		目標値	0 %		
		実績値	22.9 %		実績値	22.6 %		実績値	21.9 %		実績値	17.7 %	
		実績値	%		実績値	%		実績値	%		実績値	%	
		ストック /フロー	フロー		達成率	0 %		達成率	0.2 %		達成率	0 %	
		達成率	%		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
	コ ス ト	最終現計 予算額	81513 千円		最終現計 予算額	96606 千円		最終現計 予算額	119294 千円		最終現計 予算額	千円	
		決算額	66246 千円		決算額	95006 千円		決算額	111531 千円		決算額	千円	
								繰越額	千円		繰越額	千円	
								不用額	7763 千円		不用額	千円	
7 年 度	要因分析	要因 6年度に引き続き、スクール・サポート・スタッフ30名配置したことにより、昨年度と比較して時間外勤務月80時間超の教員の割合の減少につながったが、0パーセントの目標達成には至らなかった。											
		総括											
	見直し方向性	維持	8年度以降も継続的な人員の配置及び教員の働き方改革や業務の精選に関する取組を継続するとともに、有効事例を集約して学校間で共有することで、KPIは目標達成すると考えられる。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	学校問題解決支援事業費								予算主管課		高校教育課				
	事 業 概 要	学校で起こる生徒指導上の諸問題を解決するために、高度な知識・技能を持った専門家（性被害対策アドバイザー、学校トラブルサポートチーム、心のレスキュー隊、スクールロイヤー）が専門的な立場から問題解決を支援する。								始期		2018				
										終期						
	K P I	スクールロイヤーへの相談回数及びスクールガーディアンズの派遣回数														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	56 回		目標値	59 回		目標値	62 回		目標値	65 回		
		実績値	53 回		実績値	40 回		実績値	37 回		実績値	54 回		実績値	回	
		ストック /フロー	フロー		達成率	71.43 %		達成率	62.7 %		達成率	87.1 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	2232 千円		最終現計 予算額	2260 千円		最終現計 予算額	12610 千円		最終現計 予算額	千円	
	決算額				1719 千円		決算額	1275 千円		決算額	8331 千円		決算額	千円		
							繰越額	千円		繰越額	千円					
							不用額	4279 千円		不用額	千円					

7 年 度	要因分析		要因 教育委員会に学校や保護者からの相談窓口を設置したことに伴い、昨年度と比べて17回増加したが、目標達成には至らなかった。							
			総括							
	見直し方向性	維持	8年度は、公立学校の学校管理職や生徒指導に携わる担当教員の連絡協議会等において、相談・派遣内容の事例を共有し、本事業の認知度を高めることで、KPIの向上につなげる。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	県立学校校務支援システム維持管理費								予算主管課		教育総務課			
	事 業 概 要	統合型校務支援システムの運用及び学校統廃合や学科新設等に対応するためのシステム改修を行う。								始期		2018			
										終期					
	K P I	安定稼働率													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	100 %				
		実績値	%		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	%			
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%			
		コ ス ト		最終現計 予算額	53601 千円		最終現計 予算額	57988 千円		最終現計 予算額	59088 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	52598 千円		決算額	57988 千円		決算額	59088 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円				
							不用額	千円		不用額	千円				

7 年 度	要因分析		要因							
			総括							
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。